

令和3年第3回嬉野市議会定例会

一般質問通告書

嬉野市議会

令和3年第3回嬉野市議会定例会一般質問通告書

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
1	9	森田 明彦	通学路の安全確保について	1
			園児の送迎について	
			災害時の一人暮らしの高齢者への対応について	
			消防団への対応について	
			「福祉委員会」設立について	
2	3	諸井 義人	塩田町の観光資源について	2
			工業団地について	
			国道498号について	
			排水ポンプの増設について	
3	12	山下 芳郎	新型コロナウイルス感染症対応について	3
			豪雨災害の対応について	
			嬉野医療センター跡地活用について	
			農業政策について	
4	14	芦塚 典子	災害対策について	5
			庁舎のあり方について	
			教育政策について	
5	7	川内 聖二	自然災害の状況及び対策等について	6
			県道嬉野下宿塩田線及び関連する市道等について	
6	10	辻 浩一	新型コロナワクチン接種について	7
7	2	諸上 栄大	災害対策について	8
			通学路に関して	
			スポーツ全般について	
			ポイントカード活用事業に関して	
			新型コロナウイルス感染症対策に関して	
8	4	山口虎太郎	災害対策と令和3年8月豪雨災害の対応について	10
			市経済対策について	
			嬉野温泉駅周辺整備について	
			茶業施策について	

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
9	15	梶原 睦也	新型コロナウイルス感染症対策の経過と今後の対策 について	11
			災害対策と安心安全な避難所設営について	
10	1	山口 卓也	災害対策について	12
			ごみの分別について	
			観光DMOについて	
11	8	増田 朝子	子育て支援について	14
			豪雨時の対応について	
			ポイントカード活用事業について	
12	11	山口 忠孝	新型コロナワクチン接種について	15
			災害対応とその影響について	
			ポイントカード活用事業について	
			観光について	
13	6	宮崎 良平	災害等で被災した軽微な市道等の補修について	16
			収束の見えないコロナ禍において、豪雨による多大な被害 を受けた基幹産業と職員への影響について	
			市長の1期4年間の総括と進退について	

一般質問 日程	9月15日	森田明彦、諸井義人、山下芳郎、芦塚典子、川内聖二
	9月16日	辻浩一、諸上栄大、山口虎太郎、梶原睦也、山口卓也
	9月17日	増田朝子、山口忠孝、宮崎良平

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和3年8月23日

通告者(議席番号 9番)

森田明彦

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	1 通学路の安全確保について	①千葉県での、下校中の小学生5人が飲酒運転の大型トラックにはねられ死傷した事故を受け、市内の学校への聞き取りや指導等は行われたか。  ②事故報道後、市民より国道34号のバス停今寺・一位原間の歩道設置についても、どうなっているのか心配する声がある。進捗状況を伺う。
市長	2 園児の送迎について	福岡県中間市での送迎バス内に取り残され5歳の園児が熱中症で亡くなった事件を受けて、市内の保育園等への聞き取りや指導等は行われたか。 また、市の安全指針等は設けてあるか。ない場合、策定に向けた協議等は行われているか。
市長	3 災害時の一人暮らしの高齢者への対応について	8月の豪雨災害時、昼夜問わずの緊急放送で事態の把握はでき助かるが、一人暮らしの高齢者の方から、避難行動に踏み切れなかったと聞く。具体的な仕組みを検討する必要があると思うが如何か。
市長	4 消防団への対応について	消防車の仕様が古く、マニュアル車であるため、AT限定の運転免許では運転ができないとの声が若い消防団員から上がっている。対策を考えられているか。
市長	5 「福祉委員会」設立について	2025年問題も迫るなか、介護職員不足も深刻な問題である。他市町において、社会福祉協議会が中心になり地域も巻き込んだ「福祉委員会」設立の動きがあるが、嬉野市では何か計画があるか伺う。

## 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和3年8月23日

通告者(議席番号 3番)

諸井義人

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	1 塩田町の観光資源について	(1) 志田焼の里博物館をどう生かすか。 ① 施設の修理保存について、今後の計画を伺う。 ② 不足する体験室の増設について、今後の計画を伺う。 ③ 観光客誘致について、今後の計画を伺う。  (2) 伝統的建造物群保存地区の活用について。 ① 観光資源としての活用をどう図っていくか。 ② 一目でわかる看板等の設置はできないか。
市長	2 工業団地について	吉田地区及び久間地区の工業団地予定地について。 ①地区説明会の準備の進捗状況を伺う。 ②昨年の調査結果はどうなったか。 ③これまでの地権者への補償の考えはないか。 ④移転、撤退予定の跡地活用はどうなっているか。
市長	3 国道498号について	①町分(田中町)から南下久間までの現道拡幅歩道設置要望について、どうなっているのか。 ②鹿島市が要望している高規格道路化について、佐賀県の新広域道路交通計画の広域道路ネットワーク計画で鹿島武雄間が構想路線として発表されたが、嬉野市としてはどう関わっていくのか。
市長	4 排水ポンプの増設について	集中豪雨に対して相当の効果がある排水ポンプの増設について伺う。

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和3年8月23日

通告者(議席番号 12番)

山下 芳郎

嬉野市議会議長 様

記

No.1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	1 新型コロナウイルス感染症対応について	<p>(1) ワクチンの接種状況及び今後の予定について伺う。</p> <p>(2) 感染者が急激に増えているが、感染防止対策と感染者への対応を伺う。</p> <p>(3) 感染者が急激に増えてきている現在の医療機関等の状況を伺う。</p> <p>(4) 佐賀県に対し緊急事態宣言が発出された場合の医療機関等との連携について伺う。</p> <p>(5) 経済対策について</p> <p>① 「うれしかーど」ポイント付与の進捗状況と今後の展開を伺う。</p> <p>② 個人・事業所に対する経済対策について、今後の計画を伺う。</p>
市長	2 豪雨災害の対応について	<p>(1) 土砂崩落、冠水等被害の状況と今後の復旧対応について伺う。</p> <p>(2) 災害救助法の他に補助、助成の適用はあるのか。</p> <p>(3) 長期避難が想定される方の現状の対応と今後はどうするのか。</p> <p>(4) 市役所職員のマンパワーの不足について、民間からの人材登用等、緊急時に人的支援が受けられるような体制づくりが事前にできないか。</p> <p>(5) 今後も強風、豪雨が予想されるが、公道に掛る看板、<sup>ひきし</sup>庇、交通標識、空き家等の点検はできているか。</p>
市長	3 嬉野医療センター跡地活用について	<p>(1) 土地の交換契約後のスケジュールを伺う。</p> <p>(2) 企業誘致の対応と進捗状況を伺う。</p>

<p>市長</p>	<p>4 農業政策について</p>	<p>(1) 農業及び茶業振興策を伺う。</p> <p>①茶に続く特産品の育成は進んでいるか。</p> <p>②中山間地区の農地は耕作放棄地が多いが振興策はあるか。</p> <p>(2) うれしの茶交流館について伺う。</p> <p>①今までの一般質問で各議員から活用への提案が様々行われてきたが、活かされているか。</p> <p>②開業から利用者が伸び悩んでいるが、現在までの運営の計画と実績及び今後の運営の抜本的改革の計画はあるのか伺う。</p> <p>③指定管理検討委員会の進捗状況を伺う。</p>
-----------	-------------------	--

通告者(議席番号 14 番)

芦塚 典子

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	1 災害対策について	<p>8月11日からの雨は九州・西日本に線状降水帯が発生し、当市では1週間に年間降雨量の約半分である1,170数ミリに達した。市内広範囲に災害の爪痕を残し、家屋の浸水、土砂崩れ、地滑り、また河川の越流など被害は大きく、被害調査と復興・復旧には時間がかかると思われる。</p> <p>①今回の災害に対して、市内の被害状況の概略を伺う。</p> <p>②浸水地区への対策（塩田上町地区・町分田中町地区・鍋野地区）はどのように対処していかれるか伺う。</p> <p>③馬場下排水機場や入江川のポンプ場、八幡川のポンプ場の浸水対策について伺う。</p> <p>④土砂災害地区（大草野地区・堤ノ上地区ため池等）への今後の対応はどのようにしていかれるか伺う。</p> <p>⑤以前、塩田川河川の右岸堤防の強度と左岸堤防の河川強化工事を質問したが、その後の対応と今後の施策を伺う。</p> <p>⑥塩田川水系の河川の浚渫(しゅんせつ)工事について県への要望をお願いしたがどのような回答であったか伺う。</p> <p>⑦茶畑が耕作放棄されていることが災害の発生源となっているとも考えられる。それを踏まえた対策を早急に進めるべきと考えるがいかがか。</p> <p>⑧不動ダムの建設の必要性が高まったと思われる。今回の災害を受けて県へ強く要望していくべきと考えるがいかがか。</p>
市長	2 庁舎のあり方について	<p>①庁舎のあり方について、市長が現在示されている方向性に至った理由をあらためて伺う。</p> <p>②合併に向けた協議を進める中で、2町合併に至った経緯を再度確認する。</p> <p>③今後の2庁舎のあり方を伺う。</p>
市長 教育長	3 教育政策について	<p>今後の市の教育政策の方向性について市長の見解を伺う。</p>



一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和3年8月26日

通告者(議席番号 7 番)

川内 聖二

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	1 自然災害の状況及び対策等について	<p>近年、異常気象と思われていた豪雨が当市に4年立て続けに発生し、異常ではなく当たり前の気象状況となりつつある。毎年のように豪雨による大きな災害が発生している状況を踏まえ、いくつか質問を行う。</p> <p>① 今回、2地区において地すべりの兆候により住民が避難され、現地は調査が行われている。それぞれの地区への今後の対応等について伺う。</p> <p>② 地すべりの兆候により以前から調査が行われている県道大木庭武雄線及び市道永尾線の現状等、及び地すべり地域に関して伺う。</p> <p>③ 塩田川水系全体(ダムを含む)の災害対策について考えを伺う。</p> <p>④ 塩田地区の浸水災害対策について考えを伺う。</p> <p>⑤ 自然災害に対し国や県の補助事業に該当しない災害復旧や防災減災事業について考えを伺う。</p>
市長	2 県道嬉野下宿塩田線及び関連する市道等について	<p>県道嬉野下宿塩田線の改良工事は、国道34号より嬉野インターチェンジへ繋がるバイパス道路として現在整備が行われている。また、塩田地区では火の口交差点付近の関連の調査等が完了し、9月中に改良工事を着工予定と伺った。そこで、いくつか質問を行う。</p> <p>① 県道嬉野下宿塩田線と交差する市道長波須和線の拡幅改良工事の構想を伺ったがその後の展開を伺う。</p> <p>② 火の口交差点の改良工事が始まるが、今回の工事の内容と今後の構想等を伺う。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和3年8月26日

通告者(議席番号 10 番)

辻 浩 一

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	新型コロナウイルスワクチン接種について	<p>新型コロナウイルスが変異を繰り返し、感染力を強化し全国的な感染拡大につながっている。しかしながら、重症者や死者数についてはやや減少傾向にある。これは、ワクチン接種が終了した高齢者含め接種完了者に顕著に表れている。PCR検査による感染者（陽性者）が重症化や死亡につながらないためにはワクチン接種が重要な対策と考える。そこで、次のことを伺う</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 市内の接種状況はどうなっているのか伺う。</li> <li>2 接種対象は今どこまでになっているのか伺う。</li> <li>3 接種対象者で接種拒否されている方はどれくらいか。また、その理由は何が多いのか。</li> <li>4 ワクチン供給の見通しはどうなっているのか伺う。</li> <li>5 ブレイクスルー感染者の重症化や死者の割合はどうなっているのか伺う。</li> <li>6 ワクチン接種は任意であり強制はできないが、日常生活の回復のために重要な施策なので有効性や副反応のデータを示しながら、市民に理解を求めていくことが重要だと考えるが今後の対策を伺う。</li> <li>7 ワクチンとともに治療薬の開発が重要だが、アビガンやイベルメクチン等の認可についての状況をどのように把握しているのか伺う。</li> <li>8 医療崩壊を防ぐためには病床確保が重要だが、医療体制強化とともに、指定感染症の見直しも必要だと思うが現在の状況をどのように把握しているか伺う。</li> <li>9 コロナ中心の医療にウェイトを置きすぎると、ほかの病気で苦しむ方の救える命を救えない事態や経済的に困窮しての自死等も懸念される。当初より言われていたウィズコロナのように、コロナとの共生を考える時期に来ていると思うがいかがか。</li> </ol>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和3年8月26日

通告者(議席番号 2番)

諸上 栄大

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	1 災害対策について	<p>(1) 8月の豪雨災害に関して、災害対策本部の設置状況から避難所の開設状況(福祉避難所も含む)、長期避難を要する方々への対応などに関して伺う。</p> <p>① 災害対策本部の設置状況に関して伺う。</p> <p>② 避難所について、福祉避難所への対応方法や医療的ケアを要する方の避難所について伺う。</p> <p>③ 避難行動要支援者名簿及び個別避難計画書の活用について伺う。</p> <p>④ 現在の復旧状況及び今後の復興計画について伺う。</p> <p>(2) 消防団活動について伺う。また、今回の災害において、出動された消防団の活動内容などについても伺う。</p> <p>① 今回の災害時に関する課題等に関して伺う。</p> <p>② 消防団の各部に配備されている用具には、火災以外の災害でも使用可能な用具があると思うが、どのような用具や道具を配備しているのか。</p> <p>③ 災害時におけるドローンの有効活用は考えられないか。</p>
市長 教育長	2 通学路に関して	<p>(1) 通学路の指定について伺う。</p> <p>(2) 通学路の安全点検はどのように行われているのか伺う。</p> <p>(3) 通学路内での事故の件数と対応に関してはどのように行っているのか伺う。</p>
市長 教育長	3 スポーツ全般について	<p>(1) オリンピック・パラリンピックの感想を伺う。</p> <p>(2) 2024年の国スポ・全障スポに対する準備状況はいかがか。</p> <p>(3) 今後のスポーツやスポーツ観戦については、バリアフリーの視点が必要と考えるがいかがか。</p>

市 長	4 ポイントカード活用事業 に関して	現在の状況と今後の予定について伺う。
市 長 教育長	5 新型コロナウイルス感染 症対策に関して	全国的に猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症だが、佐賀県においても今までにない感染者数が発表された状況である。そこで、市内のワクチンの接種の状況や感染対策及び、学校での感染対策に関して伺う。

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和3年8月27日

通告者(議席番号 4番) 山口 虎太郎

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	1 災害対策と令和3年8月豪雨災害の対応について	<p>1.今回避難所を開設した際に、各避難所へ配備した食料品や毛布等の備蓄品について伺う。</p> <p>2.医療センター跡地に看護学校の寮として使われていた建物があるが、今回の災害による長期避難者の仮の住居として、市で借上げて活用できないか。</p> <p>3.長期避難者への経済支援について、市ができる支援策を伺う。</p> <p>4.近年、豪雨災害の被害が大規模化してきており、農道等の被災が多発又は大規模化してきたことで、復旧にかかる地元の費用負担も大きくなってきている。災害の補助率の見直し等を国・県に働きかけるべきと思うがいかがか。また、市独自の災害対策事業を行うべきと思うがいかがか。</p>
市長	2 市経済対策について	<p>1.ポイントカード活用事業の進捗状況を伺う。</p> <p>2.市の経済復興へ向けた今後の対策について伺う。</p>
市長	3 嬉野温泉駅周辺整備について	嬉野温泉駅周辺整備の進捗状況を伺う。
市長	4 茶業施策について	8月11日からの大雨による茶畑の作土の流失は、来年の良質茶生産に多大な影響が出ると思われるが、復旧と振興を今後どう行っていくのか。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和3年8月27日

通告者(議席番号 15 番) 梶原陸也

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	1 新型コロナウイルス感染症対策の経過と今後の対策について	1 これまでのワクチン接種の実績と課題について伺う。 2 感染者と濃厚接触者への具体的対応はどうか。(学校現場における対応も) 3 コロナ禍における市内事業者の実態把握と今後の対策はどうか。 4 コロナ禍の影響下にある市民のための施策は、国や県との連携のもとスムーズに行われているか。(各種支援策)
市長	2 災害対策と安心安全な避難所設営について	1 今回の大雨被害に関する今後の対応について伺う。 ① 主な災害に対する対応について伺う。 ② 個人被害(土地建物・農作物・道路)への支援策はどのように取られているのか。 2 コロナ禍での安心安全な避難所への誘導と設営に対する課題と対策について伺う。 ① 高齢者・障がい者等の避難誘導はどのように行われたか。 ② 感染症対策はうまく機能したか。 ③ 避難所の食事提供はどのように行われたか。 ④ 災害備蓄品として液体ミルクの導入は必須では。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和3年8月30日

通告者(議席番号1番)

山口卓也

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	1 災害対策について	<p>1 先日の大雨時に、排水機場のポンプ故障による広域な冠水の危険性があるとして避難を呼びかけられたが、ポンプの現状と今後の対策について伺う。</p> <p>2 地滑りのおそれがあるとして大舟地区と南下地区で避難が長引くこととなったが</p> <p>①上記2地区の避難に関する今後の見通しを伺う。</p> <p>②宿泊施設の提供等に関する協定とそれに基づく市内旅館への避難状況について伺う。</p> <p>③災害救助法に基づく「みなし仮設住宅」、「仮設住宅」の支援は現時点で難しいとのことであったが詳細を伺う。</p> <p>④今後の災害などにおいて長期避難が余儀なくされる場合に、嬉野市としてどのような対応策が考えられるのか伺う。</p> <p>3 昨年7月豪雨において崩壊した市道永尾線に関して</p> <p>①市道拡幅や擁壁を高めるなど改良復旧を施すことはできないか。</p> <p>②迂回路としての市道下野鳥越線(羽白越え線)の整備計画を伺う。</p> <p>③バス運行不能による小学生通学用の臨時マイクロバスについて、児童の安全確保及び利便性向上のために運行経路を柔軟に変更することはできないか。</p> <p>④崩壊箇所向かいの護岸のひび割れが見受けられるが、ひび割れ箇所への対策と、当該箇所から200mほど下流にある自然護岸の整備の必要性について考えを伺う。</p>
市長	2 ごみの分別について	<p>プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律が2022年4月に施行されることとなるが、本市のプラスチックごみの分別収集の現状と、さが西部クリーンセンター構成市町のプラスチックごみ処理の統一化に対する考えを伺う。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	3 観光DMOについて	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 観光戦略統括監から見た嬉野市の観光分野の課題と今後の観光振興策を伺う。</li> <li>2 観光DMOの運営資金として入湯税の一部を充てることを検討できないか。</li> <li>3 観光DMOの職員を広く公募するなど専門人材の確保に向けた取組みを検討できないか。</li> </ol>



下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和3年8月30日

通告者(議席番号 8番)

増田 朝子

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	1 子育て支援について	<p>1 子育てファミリー・サポート事業について</p> <p>① 事業の目的と業務内容を伺う。</p> <p>② 一度に複数の子どもを預かる場合はどのように対応されているか。</p> <p>③ サポーター交流会、フォローアップ研修はどのように行われているのか。</p> <p>④ ひとり親家庭等（低所得世帯、ダブルケア負担の世帯、障がい児又は多胎児を養育している家庭、配慮が必要な子を養育している家庭）への利用料軽減は考えられないか。</p> <p>2 子育て支援センター事業とこどもセンター事業について</p> <p>① 子育て支援センター事業とこどもセンター事業の違いとそれぞれの課題を伺う。</p> <p>② 両センターの連携と今後の両センターの在り方を伺う。</p>
市長	2 豪雨時の対応について	<p>1 避難所開設時の対応について</p> <p>今回、避難所開設・運営を10日間以上にわたり行われたが、通常業務への影響を含め、職員体制に問題はなかったか伺う。</p> <p>2 放課後児童クラブについて</p> <p>豪雨時の緊急連絡を保護者へどのようにされたか。</p>
市長	3 ポイントカード活用事業について	事業開始が10月に変更と聞くが、進捗状況を伺う。

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和3年8月30日

通告者(議席番号 11 番)

山口 忠孝

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	1 新型コロナワクチン接種について	本市における新型コロナワクチン接種の状況はどのようになっているのか。また今後の予定はどのようになっているのか。
市長	2 災害対応とその影響について	毎年のように豪雨災害が発生しているが、避難所対応や災害復旧対応のマンパワーは足りているのか。また、財政への影響や市政運営・まちづくりにも影響が出てくるのではないのか。
市長	3 ポイントカード活用事業について	うれしか一どの取扱店舗は、その後増えてきているのか。
市長	4 観光について	コロナ禍が続く中で、今後の観光の在り方をどのように考えているのか。

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 3 年 8 月 30 日

通告者(議席番号 6 番)

宮崎 良平

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨 (具体的に)
市長	1 災害等で被災した軽微な市道等の補修について	<p>1 ここ数年未曾有の豪雨災害に見舞われている昨今において、嬉野市においても相当数の被害が発生している。そのような中、行政においては災害復旧に向け全力をあげ力を注がれていることは理解しているものの被災箇所が多数になることから、復旧まで時間を要することが多々ある。今回専決により予算化されてはいるが、復旧に向けたスムーズな予算編成・執行のために公共性の判断基準や、復旧作業に係る労賃・材料費の基準額を明確に定めるべきと考えるがいかがか。</p> <p>2 市道等にかかる被り木の剪定や草刈り、又は側溝の清掃作業などを各行政区への委託業務とすることは考えられないか。</p>
市長 教育長	2 収束の見えないコロナ禍において、豪雨による多大な被害を受けた基幹産業と職員への影響について	<p>1 長期化しているコロナ禍において、基幹産業である観光業、茶業、農業に光が見えてこない中、今回豪雨災害も発生した。今後、市としてどのように乗り越え、またどのような構想を持ち施策として打ち出していくのか伺う。</p> <p>2 感染症対策に加え、今回の豪雨災害への対応が必要になったことが行政職員の過重労働につながり、様々な影響が出ているかと推察する。現状での大きな問題点、また心のケアについて伺う。</p>
市長	3 市長の1期4年間の総括と進退について	<p>1 来年改選の時期となるが、一期4年間の市政運営の総括と、今後の進退について伺う。</p>